

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム開設時において、地域密着型サービスと言う概念はなく、家庭的な雰囲気大切にサービスを提供したサービス理念に基づいて介護を行う事を共通の理念としていた。	現在の理念である家庭的な雰囲気の中での介護サービス提供プラス地域密着型の理念を理解し、実践につながるよう努力する。	地域密着型サービスの理解と実践を行う為に、職員同士の話し合いや、家族、地域の皆さんとの交流を益々深め、互いに理解するところから始めたい。	12ヶ月
2	13	一人ひとりのケアに対する勉強会やトレーニングは定期的に行っているが、理念を実践し反省の繰り返しが出来ていない。	正社員、パートを含めた介護技術の向上や、1人1人に対応した心のケアの向上。	実際の場面での勉強会や定期的な技術指導などを取り組んでいく。	12ヶ月
3	49	散歩や季節の行事などは行っているが、その他の外出については利用者さんによって差があり改善していきたい。	定期的な外出のサービスプランを作り、本人の希望を聞き入れ参加を促す。	食材などの買い物などに週1回程度参加していただくように車、人の手配を行い確実に実行。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。